

ニュースリリース

(日本語抄訳版)

2022年4月7日
株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン



メッセ・デュッセルドルフのメッセ・イヤー開幕 – イベントが目白押し！

デュッセルドルフのメッセ・イヤーは、5月から開催の BEAUTY、TOP HAIR、ProWein、EuroCIS、wire & Tube の6つの主要な国際見本市で幕を開けます。

ドイツへの入国制限も大幅に緩和され、メッセへの Covid-19 関連規制もほぼ解除されました。メッセ・デュッセルドルフは徹底した感染防止対策を継続し、安全性の高い見本市開催を目指します。

「BEAUTY (5/6-8)」「TOP HAIR (5/7-8)」の後、ワイン・アルコール業界ナンバー1のメッセ「ProWein (5/15-17)」、リテールテクノロジー見本市「EuroCIS (5/31-6/2)」、ワイヤー・ケーブル・チューブの国際見本市「wire & Tube (6/20-24)」と続きます。

再開への期待と衛生管理基準の徹底

「パンデミックの期間、私たちはデジタル・コミュニケーションの利点と限界点を目の当たりにしています。ビジネスパーソンたちは、ネットワーキングや偶然の出会い、リアルでブランドや製品に触れる体験がいかに貴重か再認識しました。」

デュッセルドルフ市長兼メッセ・デュッセルドルフの監査役会会長 シュテファン・ケラー氏

「長く続いたパンデミックの後、新しいスタートを切らなければなりません。私たちは再びプレゼンテーションとネットワーキングの場を創造し、ビジネス成功につなげていきます。また、感染対策の徹底により安全性をしっかりと確保します。」

メッセ・デュッセルドルフ代表取締役社長 ヴォルフラム N・ディーナー

デュッセルドルフ・メッセの展示会場は、コンサート会場やサッカーのスタジアムの何倍もの広さですが、6万か所の測定地点と HEPA 空気フィルターと呼ばれる高性能粒子フィルターを備えた全自動システムにより、1時間あたり 1,000 万 m³の新鮮な外気がホール内に送り込まれます。

会場内では引き続き、医療用マスクの着用、1.5m のソーシャルディスタンス確保を推奨します。消毒液ディスペンサーの用意や定期的清掃を行います。防火扉以外は扉を開放し、カウンターに透明なパーティションも設置します。

ドイツへの入国は隔離なしで可能に

ドイツ政府が Covid-19 のハイリスク地域・国の定義をすべて解除したため、隔離の必要も事前登録の義務もなくなりました。ドイツへの入国には、陰性証明書またはワクチン接種証明書または快復証明書のみが必要となります。

「国際性」は、メッセ・デュッセルドルフが No.1 を誇る象徴です。2021 年も、ドイツ国外からの出展が 73% に達し、すでにパンデミック前の 2019 年の水準に戻っています。ドイツ国外からの来場者は 33% で、パンデミック前の水準である 37% に再び近づきつつあります。

全文（英語）は [こちら](#)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 e-mail: mdj@messe-dus.co.jp

【参考資料】

5月開催の各国際見本市に関するパートナー企業による声明

BEAUTY DÜSSELDORF (2022年5月6日～8日)

ヘルムート・ドレース博士／ドイツ美容協会 (VCP) 会長

「化粧品業界全体が、再び対面式のイベントが戻ってくることを切望しています。BEAUTY Düsseldorf は、ドイツにおけるこの業界のメインの見本市として重要な役割を果たしています。多くの出展者が、ようやく最新製品を皆様の前で発表し商談できることを楽しみにしています。この見本市は美容業界のプロにとって、新たな門出のシグナルとなるでしょう！」

TOP HAIR – DIE MESSE Düsseldorf (2022年5月7日～8日)

クリスチャン・シコーラ氏／TOP HAIR International 社マネージングダイレクター

「『悲しみよこんにちは』と言い表されるこの長い2年間、ミーティングはバーチャルで行われ、多くのイベントや延期やハイブリッド開催を余儀なくされた後、TOP HAIR はついにこの5月に復活します。対面での商談、コーヒーを飲みながら素晴らしい方々との交流で、この素晴らしい業界にまた戻ってきたのだという感覚を味わうことができるでしょう。困難な状況にもかかわらず、私たちは2022年に向けて非常に魅力的なプログラムやイベントの舞台を準備してきました。熱意や感動、楽しさを必ずや皆様に味わっていただけるでしょう。ついにリアルで交流することができるようになったのです。多くの業界関係者が5月にデュッセルドルフで一堂に会することになるでしょう。」

ProWein (2022年5月15日～17日)

モニカ・ロイレ氏／ドイツワイン協会(Deutsches Weininstitut)専務理事

「ProWein はその28年の歴史の中で、世界で最も重要なワインの見本市として発展してきました。ドイツのワイン生産者は、この見本市が再び母国で開催されることを非常に嬉しく思っています。世界中のワインのエキスパートたちがドイツを訪れることは特に輸出関連企業にとっては有益なことです。世界各地から集結するワインエキスパートたちのプロ意識の高さも、毎年高く評価されています。」

EuroCIS (2022年5月31日～6月2日)

ウルリッヒ・シュパーン氏／EHI Retail Institute 取締役会メンバー

「この数年にわたるパンデミックの期間を経て、小売業界全体がデジタル化やテクノロジーの波に多大な後押しを受けています。小売業界をリードするテクノロジー見本市 EuroCIS の展示製品は、将来の多くの重要なテーマを網羅しています。EuroCIS への参加は、将来像をしっかりと描きたいと考える小売企業にとって『マスト』であると言えるでしょう。」